

「地味にすごい、福井」磨き上げ予算が成立



2月定例県議会において、令和3年度2月補正予算などと一体的に編成した令和4年度当初予算(総額5,840億円)が成立。
2年後に控えた北陸新幹線福井・敦賀開業という百年に一度の好機に向け、恐竜、食、歴史といった「本物」や子育て支援など、福井の「すごい」を磨き上げる予算を編成しました。

① 百年に一度のまちづくり・にぎわいづくり

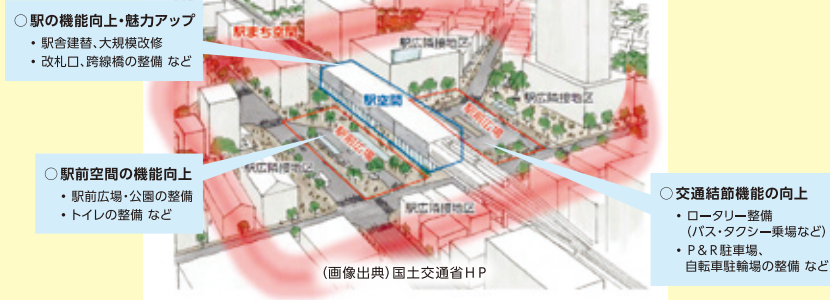
まちづくり

官民連携による「県都まちなか再生ファンド」

・福井駅前周辺の商業エリアのリノベーションを進めるため、全国で初めて、県、福井市、経済界が連携し、まちづくりへの投資を支援

並行在来線の駅まち 魅力づくり

・交通利便性の向上、駅を中心としたまちづくりなど、並行在来線の利用者増加に取り組む市町を支援



駅・駅周辺の整備(イメージ)

恐竜エリア拡大プロジェクト

・「恐竜といえば福井」と感じられるエリア・コンテンツを整備し、来県者に「恐竜王国福井」をPRするとともに、恐竜を活用したにぎわいを創出



恐竜モニュメント整備(イメージ)

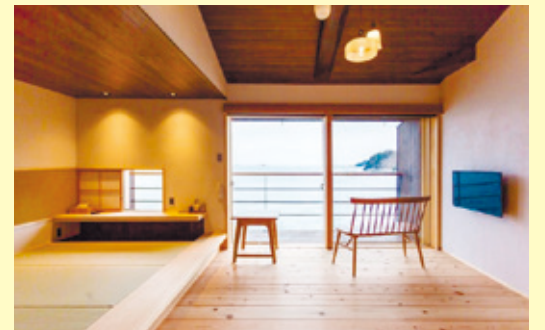
六呂師高原を活性化

・六呂師高原に新たに参入する民間事業者を誘致
・アジア初の「星空保護区※」の認定に向け、県有施設の屋外照明を星空に配慮した照明に改修

(※NPO団体が実施する「アーバン(都市部)ナイトスカイプレイズ部門」)

民宿のリニューアルを支援

・地域が一体となって観光地再生に取り組む民宿の大規模改修を支援
・旅の目的となる特別感のある上質な宿泊施設などへの改修を支援



高級感のある客室改修(イメージ)

稼ぐ観光地づくり応援プロジェクト

・JR西日本、旅行会社と連携し、体験メニューの開発や観光施設の改修などを支援し、魅力ある商品の開発を進め、県内の周遊観光を促進

DMOによる観光地域づくり支援

・福井県版DMO(福井県観光連盟)が主体となって、観光地のマーケティング調査・分析を行い、新たな商品企画・販売を支援



工事が進む北陸新幹線敦賀駅

高速交通網の整備促進

・令和6年春の北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、鉄道・運輸機構による建設工事を促進
・中部縦貫自動車道大野油坂道路や福井港丸岡インター連絡道路の早期整備に向け、工事を推進

にぎわいづくり

県内企業などと連携した機運醸成

・北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、県内企業などと協力し、県民メッセージ時計の設置や開業ドラマ制作など県民参加型の事業を展開

2024「嶺南誘客キャンペーン」

・敦賀以西への誘客促進のため、食・海・アクティビティなどを発信し体感してもらう「嶺南誘客キャンペーン」の開催を準備



嶺南の魅力を発信するキャンペーンを計画

ふくい桜マラソン

・全県的なランニングブームを創出するため、年間を通したラン・ウォークイベントやDXを活用した取り組み、1年前イベントなどを開催



一乗谷朝倉氏遺跡博物館の開館

・令和4年10月の開館に向けて、日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」の魅力を県内外に発信



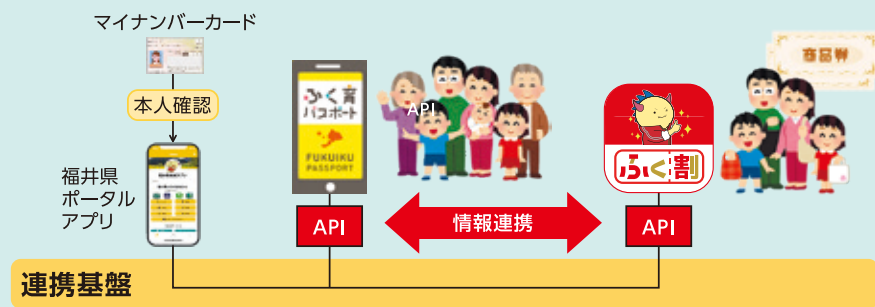
マラソンコース案(令和6年3月31日開催予定)

② DXによるポストコロナの社会変革

DXによる社会変革

県民向けサービス連携基盤を整備

・様々なサービス間で情報を連携させ、地域課題解決に向けた「生活のDX」を推進



例) 子育て世帯である「ふく育」ユーザーに対し、「ふく割」のデジタルバウチャーを追加発行

行政・議会のペーパーレス化

・業務のペーパーレス化を徹底し、「仕事の進め方改革」を推進

〔大型モニター・タブレットなどの機器の整備、会議室のレイアウトなど職場環境の見直し〕



ペーパーレス化後の打ち合わせ(イメージ)

医療のICT化

・医療資源が不足するへき地でのオンライン診療の導入などに向けた実証
・在宅患者に関わる様々な職種間(医師・看護師・薬剤師など)の情報共有基盤を整備



オンライン診療(イメージ)

林業のDX

・航空レーザ計測による高精度の森林情報を共有・活用し、施業地確保などを省力化
・林内通信網の整備により就労環境を改善
・効率的な主伐・再造林手法や長期一括契約を検証し、新たな林業経営モデルを構築

[木材調達拡大のイメージ]



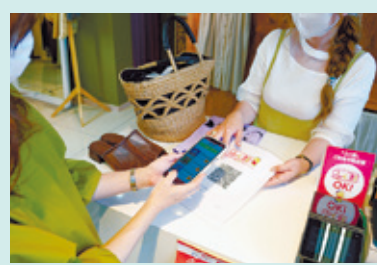
経済再生

中小企業者などの事業継続を支援

・国の事業復活支援金に加え、第6波の影響により売上が減少した事業者を支援

〔支給対象者〕
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和4年1月から4月のいずれか1か月の売上が3年前、2年前または前年の同月と比べ30%以上減少した事業者

| 対象要件 | 70%以上減少 | 50~70%減少 | 30~50%減少 |
|----------------|------------------------------|------------------------------|----------|
| 支給額 | 30万円 | 20万円 | 10万円 |
| 【参考】事業復活支援金(国) | 個人事業者 上限 50万円 法人 上限 250万円 | 個人事業者 上限 30万円 法人 上限 150万円 | |



ふく割利用(イメージ)

消費喚起

・小売、飲食、サービス業で使える「ふく割」の発行や「ふくいdeお得キャンペーン」の割引を切れ目なく継続

感染拡大防止

新型コロナウイルス感染症対策

<相談検査体制>
・一元的相談窓口の確保
・検査体制の整備(約8,500件/日)
・民間検査機関などにおける検査経費の支援



PCR検査

<医療提供体制>
・病床確保の支援(医療機関 441床)
・宿泊療養施設の設置(575床)
・軽症者などの自宅経過観察の実施



ワクチン接種

<ワクチン接種体制>
・専門的相談窓口の設置、ワクチンの流通調整などの実施
・県による大規模接種会場の設置・運営
・ワクチン接種に取り組む医療機関や市町への支援